

令和7年度



いばらき農業アカデミー

IBARAKI AGRICULTURAL ACADEMY

学びたいこと、**学**べます

伸ばしたいこと、**伸**ばせます



産地を支える経営感覚に優れた強い農業人の育成を目指し、幅広いジャンルの講座で皆様をサポートします。



茨城県

茨ひより(茨城県公認Vtuber)



いばらき農業アカデミーとは

農業に関する学びの場

茨城県では、農業の技術向上や経営発展に意欲のある方、農業を始めて間もない方、将来就農を目指す方など幅広い方を対象に、大学や研究機関、民間企業など産学官の連携によって総合的な学びの場を提供する「いばらき農業アカデミー」を平成29年度から開設しています。

いばらき農業アカデミーの講座は、

経営高度化講座群：「経営者マインド」の向上に必要なノウハウを習得するための講座

生産技術講座群：先進農業技術や畜産、土壌、病害虫、農業機械、食品衛生などの講座

特別講座群：既定講座のほか、制度や幅広い知識を補強する講座

の3つから構成されており、本年度は32講座の中から、受講者が目的に応じて自由に選択することができます。

講師は、第一線の研究者や実務専門家が務めており、座学だけでなく、演習や実習を伴うものなど、実用性を重視して内容の充実を図っています。

講座は、笠間市にある農業総合センターをメイン会場として開催します。また、講座によっては県立農業大学校や各農林事務所、農業改良普及センターなどでも開催し、オンライン配信によりご自宅等で受講できる講座も開設します。



茨城県農業経営マイスター

認定条件を満たした受講生は、経営力の向上や経営の高度化を進めるために必要な知識を取得した称号『茨城県農業経営マイスター』に認定します。

知事
認定

認定要件

- 1 明確なビジョンと目標を実現するプランを持ち、農業経営の発展に高い意欲を有している方。
- 2 いばらき農業アカデミー講座のうち、必須講座を3年以内に受講した方。ただし、リーダー農業経営者育成講座及び女性農業経営者育成講座については、いずれか一方の修了により要件を満たします。

令和7年度の必須講座は、次の講座です。

講座番号1 ヤングファーマーズ・ミーティング
講座番号3 リーダー農業経営者育成講座

- 3 必須講座に加えて、3年以内に選択講座を2講座以上受講し、それぞれの講座の3分の2以上出席した方。ただし、同じ講座を複数回受講した場合は、1講座としてカウントします。

令和7年度の実選講座は、次の講座です。

講座番号5 農業簿記講座

講座番号6 農業経営改善セミナー

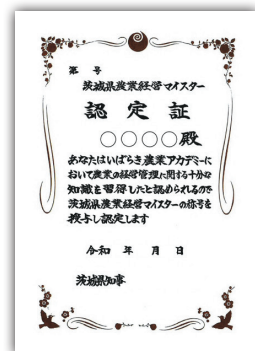
講座番号7 農業経営体将来設計セミナー

講座番号8 農業人材育成指導者養成講座

講座番号9 アグリビジネス講座

講座番号10 SNSを活用した販路拡大講座

講座番号11 商談スキル向上講座



アカデミー受講生の活躍について

有限会社 長野園

有限会社長野園では、日本茶の生産を中心に、自社の紅茶生産設備を活用した製茶作業や、品種ごとの個性を活かしたブレンド、さらには和紅茶、緑茶、ほうじ茶への加工まで手掛け、品質の高い製品を自社で販売しています。2022年には「国産紅茶グランプリ2022」にて金賞を受賞しました。また、新たなティーブランド「TEAISM」をスタート、「TEAISM SHOP」をオープンしました。



花水 理夫さん
(境町)

講座 体験談

リーダー農業経営者育成講座では、経営について基礎基本から学び、5年後の経営発展モデルを作成することによって、目標の明確化につながりました。さらに、この講座で出会った受講生とは互いに刺激し合える貴重な関係を築くことができました。

また、経営のパートナーである妻が、女性農業経営者育成講座を受講したことで、経営目標の共有や相互理解につながり、大きな強みとなりました。今後も、日本茶や和紅茶の魅力を伝える事業に取り組んでいきたいとします。

株式会社 光ファーム

株式会社光ファームは、境町を中心に水稻50ha、六条大麦32ha、パン用小麦28ha、そば36haを栽培、人事評価制度を取り入れ、人材育成にも力を入れて取り組んでいます。また、平成30年度の「全国そば優良生産表彰」では、農林水産大臣賞を受賞しました。代表取締役社長の光一氏とともに、ご夫婦で役割分担と協力をしながら会社を運営しています。



篠塚 朋子さん
(境町)

講座 体験談

女性農業経営者育成講座には、茨城県内の女性ネットワークを作りたいという思いから応募しました。講座を受講するうちに、「5年後、10年後のプランを立てる」という経営発展モデルの作成に魅力を感じ、女性ネットワークを作ることだけでなく、経営をしっかりと学ぶことがもう一つの目標となりました。

講座の受講後は、会社でのマネジメント役としての意識が一層強まり、組織化に向けて従業員の育成に注力し、人事評価制度の導入やキャリアマップの見える化に取り組みしました。

今後は、次期経営者の育成とともに、各部門のチームリーダーを中心に自走できる組織づくりを進め、50年、100年続く経営体の基礎を築いていきたいと考えています。

株式会社 ヤッカ

以前働いていた農業法人での農場責任者としての経験を生かし、2013年に茨城県桜川市で「株式会社ヤッカ」を設立、顧客ニーズに合わせた契約販売として、カット向けの野菜（小松菜やキャベツなど）や直売所向けの多品目の野菜を栽培しています。これまでの経験を基に、栽培指標や生産管理計画を数値化し、優れた経営分析を実施することで、安定した経営を実現する新しい農業を目指すとともに、就農支援に注力し、若手人材育成にも取り組んでいます。



勝俣 良さん
(桜川市)

講座 体験談

リーダー農業経営者育成講座を受講したことで、経営における数字の見方を習得できました。さらに、原価計算を行うことで、経営を数字で捉えられるようになり、経営の見える化につながりました。また、ヤングファーマーズ・ミーティングの分科会講師を経験したことにより、新規就農者から相談を受ける機会が増えました。その際には、講座で学んだ事業計画の立て方やシミュレーションがとても役立っています。今後も安定的な経営を実現する新しい農業の実現を目指して取り組んでいきます。

お申込み方法のご案内

FAX、インターネット、メールでお申込みを受け付けています。講座によって申込方法が異なりますので、いばらき農業アカデミーのホームページの「講座のご紹介」よりご確認ください。いばらき農業アカデミー事務局（TEL 0299-45-8321）までお問い合わせください。



令和7年度 いばらき農業アカデミー講座のご案内



分類	番号	講座名	受講形式				開催 時期	回数 (期)	主な会場 開催方法	定員 (名)	受講経費	受講の目安			
			連 続	講 義	演 習	実 習						就 農前・ 学 生 等	就農後		
													初 心 者	中 堅	熟 練
経営高度化講座群	1	ヤングファーマーズ・ミーティング		○			7月	1	ザ・ヒロサワ・ シティ会館	150	無料	○	○	○	○
	2	経営スタートアップ講座	○	○	○		7～2月	10	県農業総合センター	20	無料	○	○		
	3	リーダー農業経営者育成講座	○	○	○		7～2月	10	県農業総合センター	20	無料 一部講座受講料			○	○
	4	農業経営革新講座 New		○	○		10～2月	4	県農業総合センター	各回 異なる	無料			○	○
	5	農業簿記講座	○	○	○		10～12月	5	県農業総合センター オンライン	30	テキスト代	○	○		
	6	農業経営改善セミナー		○			7、2月	2	オンライン	各回50	無料		○	○	○
	7	農業経営体将来設計セミナー		○			11月	1	オンライン	50	無料		○	○	○
	8	農業人材育成指導者養成講座		○			12月～2月	2	県農業総合センター	各回15	無料			○	○
	9	アグリビジネス講座	○	○	○		9～11月	5	県農業総合センター	20	無料			○	○
	10	SNSを活用した販路拡大講座		○	○		9月	2	県農業総合センター	各回20	無料		○	○	○
	11	商談スキル向上講座	○	○	○		8月	3	県農業総合センター	20	無料			○	○
生産技術講座群	12	いばらき営農塾（野菜入門A）	○	○		○	5～9月	29	農業大学校 オンライン	講義・実習 20 講義のみ 10	受講料・ テキスト代等	○	○		
	13	いばらき営農塾（野菜入門B）	○	○		○	9～1月	29	農業大学校 オンライン	講義・実習 20 講義のみ 10	受講料・ テキスト代等	○	○		
	14	いばらき営農塾 （フォローアップコース）	○			○	6～1月	20	農業大学校	10	受講料・ 傷害保険料等		○		
	15	生産環境管理（土壌）講座		○			9～11月	2	県農業総合センター 農研機構	各回20	無料		○	○	
	16	生産環境管理 （病害虫・植物保護）講座		○			11～12月	2	県農業総合センター	各回20	無料	○	○	○	○
	17	有機農業講座		○			未定	2	県内ほ場 オンライン	50	無料	○	○	○	○
	18	品目別先進農業技術講座		○			5～12月	5	県農業総合センター 他	各回 異なる	無料			○	○
	19	6次産業化入門講座	○	○		○	6～8月	3	県農産加工 指導センター	15	無料		○		
	20	農産加工実践講座		○		○	8月	2	県農産加工 指導センター	15	無料			○	○
	21	食品衛生講座（HACCP含む）		○	○		9月	1	県農産加工 指導センター	15	無料			○	○
	22	農業生産工程管理（GAP）講座	○	○			7、12月	2	県農業総合センター オンライン	50	無料	○	○	○	○
	23	農業機械基礎研修		○		○	1月	4	農業大学校	各回10	受講料・ 傷害保険料		○		
	24	農業機械士技能認定研修	○	○		○	10月	1	農業大学校	15	受講料・ テキスト代等		○	○	
	25	農作業安全・大型特殊免許 （農耕用）等取得研修	○	○		○	5～3月	14 (3)	農業大学校	各回25	受講料・ 試験手数料等	○	○	○	○
	26	小型車両系建設機械・小型フォーク リフト・刈払機作業資格取得研修	○	○		○	6～12月	1～2	鯉洲学園	機械に よる	試験手数料等	○	○	○	○
	27	スマート農業講座		○			7～1月	3	県農業総合センター 他	各回20	無料		○	○	○
	28	農業気象講座 New		○			11～12月	3	県農業総合センター	各回20	無料	○	○	○	○
	29	新規繁殖和牛経営入門講座	○	○		○	7～11月	7	肉用牛研究所 他	10	傷害保険料	○	○		
	30	豚人工授精実習会		○		○	10月	1	畜産センター	10	無料		○	○	
特別講座群	31	野生鳥獣による農作物被害対策研修		○		○	7～2月	5	県内各地	各回50	無料	○	○	○	○
	32	関連セミナー		○			未定	未定	未定	未定	未定				

令和7年度は、32の講座の開設を予定しています。各講座の詳細は、いばらき農業アカデミーホームページの講座紹介をご覧ください。

※講座の受講形式、開催時期及び会場は変更になる場合があります。

経営高度化講座群【全11講座】

1 ヤングファーマーズ・ミーティング



経営革新や挑戦し続けるトップ農業経営者の講演やパネルディスカッションを通して、先進的で成長性の高い経営者意識や、経営理念、販路拡大、人材育成の方法を学びます。

2 経営スタートアップ講座



就農直後から着実に経営を展開できる農業経営者を育成するため、経営管理に必要な知識や営農ビジョンを具体化するための事業計画作成手法の習得を図ります。

3 リーダー農業経営者育成講座



実践的かつ最先端の経営者育成カリキュラムのもと、経営者としての視点、心構え、事業戦略の考え方について、講義とグループワークを通して学びます。

4 農業経営革新講座



国内先進農業経営者による講義、ディスカッション、個別相談等を通して、自らの経営の発展段階を見直し、効果的なPDCAサイクルを回して、ハイレベルな農業経営者を目指します。

5 農業簿記講座



複式簿記の基礎を理解するとともに、簿記ソフトを使った記帳方法を体験します。

6 農業経営改善セミナー

農業経営の持続的な発展のため、事業継承時に発生する問題、経営の規模拡大や多角化にあたってのリスク、経営を支える人材の採用と育成の課題などについて、事例などを通して、経営の現状と課題をとらえ改善していく意識を高めます。

7 農業経営体将来設計セミナー

法人化や経営継承についての理解を深め、農業を取り巻く情勢が日々変わる中での農業経営体の在り方について学びます。

8 農業人材育成指導者養成講座



農業法人等の経営者や独立就農者の研修先を対象に、従業員を定着させるための人材の採用と育成手法、独立就農に必要な技術や心構え等の指導方法を習得します。

9 アグリビジネス講座



商品づくり、経営・販売ノウハウなどを学び、農産物の付加価値向上プランの作成を支援します。

10 SNSを活用した販路拡大講座

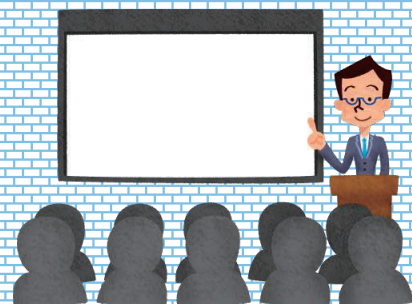


農産物や農産加工品の販路拡大に取り組み、経営の発展を目指す農業者を対象に、販路の拡大に有効なSNSの活用方法を習得します。

11 商談スキル向上講座



更なる販路拡大に向けた商品性・信頼性・商品の訴求力の向上に向けて課題解決を図るとともに、専門家による講義を通して、商品改善意欲の向上や販売戦略の習得を図ります。



生産技術講座群【全19講座】

12 いばらき営農塾（野菜入門A）



作物の生理・生態や栽培方法などの講義、春夏野菜の栽培管理などの実習を通して、基礎的な農業技術を学びます。

13 いばらき営農塾（野菜入門B）



作物の生理・生態や栽培方法などの講義、秋冬野菜の栽培管理などの実習を通して、基礎的な農業技術を学びます。

14 いばらき営農塾（フォローアップコース）



農業経営を開始した「いばらき営農塾」の受講者を対象に、栽培技術向上のための実習を開催することで、受講者の農業経営確立を支援します。

15 生産環境管理（土壌）講座



農作物の生産性や品質を上げて収益を向上させるため、農地の土壌特性や作物の生育特性に適した合理的で効率的な施肥や環境にやさしい生産に必要な土づくりの基本について学びます。

16 生産環境管理（病害虫・植物保護）講座



農作物の病害虫による被害の発生を防ぎ、作物の生産を安定させるため、各作物に特有の病害診断技術を習得するとともに、診断に基づく適切な防除方法を学びます。

17 有機農業講座



SDGsへも貢献する有機農業を実践し、先進的に取り組んでいる経営体の方を講師としてお招きし、有機農業についての栽培技術や経営、販売に関する知見を学びます。

18 品目別先進農業技術講座



普通作、野菜、果樹、花きの最新栽培技術や有望品種について学びます。併せて、ICTやロボット技術の活用について学び、経営の効率化や生産性向上につなげます。

19 6次産業化入門講座



県内農産物を使った6次産業化活動に必要な知識・技術の習得と、加工品製造に必要な衛生管理の基本や基本技術の習得を図ります。

20 農産加工実践講座



農産加工に必要な最新情報を知り、知識を高めます。さらに商品開発・改良等に活かすため、農産加工の手法と専門的な知識・技術を習得し、ステップアップを図ります。

21 食品衛生講座（HACCP含む）

HACCPの概念や必要性、「HACCPの考え方を取り入れた衛生管理」に沿った、衛生的な加工について考えます。

22 農業生産工程管理（GAP）講座



GAPの必要性やメリット、活用方法について紹介し、GAP認証取得の手続きなどについて広く情報提供します。

23 農業機械基礎研修



農作業の安全、乗用トラクタの作業点検や基本的な運転操作、ロータリ耕の基本操作等について、講義や実習を通して学びます。

24 農業機械士技能認定研修



農業機械の構造や機能、取り扱い等を学ぶとともに、ロータリ耕、作業機着脱、トラクタの点検整備、工具の使用方法等を習得し、農業機械士の資格取得を目指します。

25 農作業安全・大型特殊免許（農耕用）等取得研修



トラクタの構造・機能と保守点検方法を学ぶとともに、基本操作と安全運転技術を習得し、大型特殊免許またはけん引免許（いずれも農耕用限定）の取得を目指します。

26 小型車両系建設機械・小型フォークリフト・刈払機作業資格取得研修



小型車両系建設機械の安全な運転操作、フォークリフトや刈払機の安全な操作方法を習得します。また、保守点検に係る知識を身につけるとともに、各資格を取得します。

27 スマート農業講座



スマート農業活用に意欲的な経営体に向けて、経営・栽培データの管理、環境制御、自動運転・作業軽減、センシング・モニタリングに分類して、農業経営ごとの課題解決を目指します。

28 農業気象講座



気象に起因する農業災害の防止、軽減、生産性の向上を目的とし、農業において気象情報を利用する手法や気温予測データの活用方法について学びます。

29 新規繁殖和牛経営入門講座



牛の飼育管理など基礎的な知識を学ぶとともに、繁殖和牛経営農家での体験実習と交流を深め、地域とのつながりをつくることで、繁殖和牛経営を新たに開始することを目指します。

30 豚人工授精実習会



本県養豚経営における人工授精の活用促進と技術の向上を図ります。



特別講座群【全2講座】

31 野生鳥獣による農作物被害対策研修



農作物への鳥獣被害について学びたい方、農業者、農業団体職員、学生、県・市町村職員等を対象に、鳥獣ごとの基礎知識や対策の手法を、座学と実習を通じて学びます。

32 関連セミナー

既定講座のほかに、生産技術の向上や農業経営の発展に役立てていただくため、県や関係機関団体等が主催する各種セミナー、勉強会、研修会などをご案内します。

また、国が進める新たな施策や制度、生産現場における先駆的な取り組み事例を紹介し、これからの農業経営に役立つ情報を提供します。

オンライン講座

講座によってオンラインで開催する講座があります。オンライン講座は、オンラインコミュニケーションツールの『Webex』や『Zoom』等を使い、ご自宅などで受講する講座です。

受講する際は、①インターネットに接続可能なパソコン、スマートフォン、タブレット端末等、②Webカメラ（パソコン内蔵カメラも可）が必要となります。

※必要に応じて、ヘッドホンセットまたはマイク付きイヤホンをご準備ください。オンラインにより開催する場合には、ホームページの各講座紹介に掲載しますので、ご確認ください。



いばらき農業アカデミー

IBARAKI AGRICULTURAL ACADEMY

よくある質問

Q

茨城県外に在住していますが、受講することはできますか？

?

A

県内の意欲ある農業者の方を対象としています。県内で就農される方、または就農予定の方は受講可能です。

Q

講座の受講料はかかりますか？

A

基本的には受講料は無料です。ただし、テキスト代など実費負担をお願いしている講座もあります。各講座紹介ページの中でご説明しておりますので、「講座のご紹介」よりご確認ください。

※よく質問されることについて、ホームページに掲載しています。掲載されたものの他に質問等がございましたら、事務局までお問い合わせください。

◆ アカデミーに関するお問合せはこちら ◆

いばらき農業アカデミー事務局

〒319-0292 茨城県笠間市安居3165-1
茨城県農業総合センター企画調整課内
Tel:0299-45-8321 Fax:0299-45-8350
<https://www.agriacademy.pref.ibaraki.jp>



HP



Facebook

◆ 農業全般に関するお問合せはこちら ◆

地域農業改良普及センター 一覧

名 称	電 話 番 号	管 轄 地 域
常陸太田地域農業改良普及センター	0294-80-3340	日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市
常陸大宮地域農業改良普及センター	0295-53-0116	常陸大宮市、大子町
水戸地域農業改良普及センター	029-227-1521	水戸市、ひたちなか市、那珂市、小美玉市、茨城町、大洗町、東海村
笠間地域農業改良普及センター	0296-72-0701	笠間市、城里町
鉾田地域農業改良普及センター	0291-33-6192	鹿嶋市、神栖市、鉾田市
行方地域農業改良普及センター	0299-72-0256	潮来市、行方市
土浦地域農業改良普及センター	029-822-7242	土浦市、石岡市、かすみがうら市
稲敷地域農業改良普及センター	029-892-2934	龍ヶ崎市、牛久市、稲敷市、美浦村、阿見町、河内町
つくば地域農業改良普及センター	029-836-1109	取手市、つくば市、守谷市、つくばみらい市、利根町
筑西地域農業改良普及センター	0296-24-9206	下妻市、筑西市、桜川市
結城地域農業改良普及センター	0296-48-0184	結城市、常総市、八千代町
坂東地域農業改良普及センター	0297-34-2134	古河市、坂東市、五霞町、境町

※ 令和7年5月現在の情報です。状況に応じて変更になる場合があります。変更内容等はホームページ等でご確認ください。